

## 【別紙2】動画制作のテーマ：



### 研究開発品【アームキーパッド】

腕を仮想キーボード化するユーザインターフェースです。ウェアラブルグラスとウェアラブルウォッチを連携させる新しい認識技術により、前腕に仮想キーボードをAR※表示し、あたかも、腕にキーボードや入力ボタンを装着している感覚で高速・高精度なタッチ入力を可能とする研究開発品です。これにより作

業を中断することなく、設備保全・保守点検や検品、在庫管理等を行うことができ、業務の効率化を図れます。

※AR：コンピュータによる仮想環境と現実の環境を重ね合わせて表示する技術のことで、「拡張現実感」を意味する Augmented Reality の略。



**【海底ケーブル】** 海外のテレビ中継やインターネット動画、国際電話やe-メール、それら通信の99%を担うのが海底ケーブルです。衛星通信より断然速く、たった1秒間でDVD2,100枚分以上の情報を送ることができます。NECの敷設実績は、地球5周分、20万キロ以上。グローバルな情報通信を支えています。



イラスト提供：池下章裕

**【小惑星探査機 はやぶさ2】** 「はやぶさ」の後継機として宇宙航空研究開発機構 (JAXA) が開発した小惑星探査機です。有機物や水を含む小惑星のサンプルを地球に持ち帰るというミッションを担い、2014年12月に打ち上げされました。昨年12月3日地球スイングバイに成功、2018年に目指す小惑星リュウグウに到着。地球へは2020年に帰還予定です。NECは、JAXAの指導のもと、はやぶさ2全体のシステム設計・製造・試験および運用を担当しています。

NEC宇宙ポータル 「宙への挑戦」<http://jpn.nec.com/ad/cosmos/index.html>